令和７年度 決算報告

木城町の財政がどのように運営されているか、また、どのような状況かを広く知っていただくため、まとめたものです。令和７年度の決算状況、財政健全化判断比率及び資金不足比率等について、その概要をご説明します。

«一般会計»

第１表　決算収支の状況　　　　　（単位：千円）

区分	令和7年度	令和6年度
歳入決算額　A	7,277,489	6,700,853
歳出決算額　B	6,097,057	5,211,101
形式収支（A-B）C	1,180,432	1,489,752
翌年度へ繰越財源 D	188,742	818,347
実質収支（C-D）E	991,690	671,405

第２表　経常収支比率等の状況　　　（単位：%）

区分	令和7年度	令和6年度
経常収支比率　　※1	86.5	83.2
公債費負担比率　※2	10.4	3.6

※1　地方公共団体の財政構造の弾力性を表す指標

※2　地方公共団体の財政負担の度合いを判断する指標

«特別会計・公営企業会計»

町の会計は、一般会計と特定の事業を行う特別会計を設けています。特別会計は、その他特定の歳入をもって特定の歳出に充てるため、一般の歳入歳出と切り離して経理しています。

第３表　特別会計決算収支の状況　　　　（単位：千円）

区分		歳入（収入）	歳出（支出）
国民健康保険事業		680,687	646,148
介護保険（保険事業）		808,875	737,014
介護保険（サービス事業）		12,626	10,492
後期高齢者医療		94,886	94,044
簡易水道 ※3	収益的収支	127,810	151,720
	資本的収支	29,749	60,289
下水道　※3	収益的収支	217,102	188,309
	資本的収支	5,893	121,032

※3　簡易水道及び下水道事業は、令和5年度より公営企業会計に移行しています。

«財政健全化判断比率及び資金不足比率»

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方公共団体は、毎年度、4指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）を監査委員の審査に付した上で、議会に報告するとともに公表することが義務付けられています。

第４表　財政健全化判断比率　　　　（単位：%）

区分	木城町	早期健全化基準
実質赤字比率	―	15.00
連結実質赤字比率	―	20.00
実質公債費比率	4.4	25.00
将来負担比率	―	350.00

第５表　資金不足比率　　　　（単位：%,千円）

区分	資金不足比率	備考
簡易水道事業会計	―	76,708
下水道事業会計	―	35,380

備考：営業収益の額－受託工事収益の額

令和７年度決算に基づき算定された上記比率は、いずれの指標も早期健全化基準を下回り、健全性を示しています。

«町債及び基金の状況»

町債現在高は前年度比10.5%減の30億6千359万円、基金残高は前年度比1.7%減の51億9千38万2千円です。

第６表　町債及び基金現在高　　　（単位：千円）

区分	令和7年度	令和6年度
町債現在高	3,063,590	3,423,839
基金現在高	5,190,382	5,281,469

町債：学校教育施設等整備事業債、過疎対策事業債、
　　　臨時財政対策債、災害復旧事業債外

基金：財政調整基金、減債基金、その他特定目的基金

«町民負担の状況»

令和７年度一般会計決算における町民１人あたりに使われたお金は132万2千円でした。

（R8.3.31現在　住民基本台帳人口　4,612人）

第７表　一般会計歳入決算　　　　　（単位：千円）

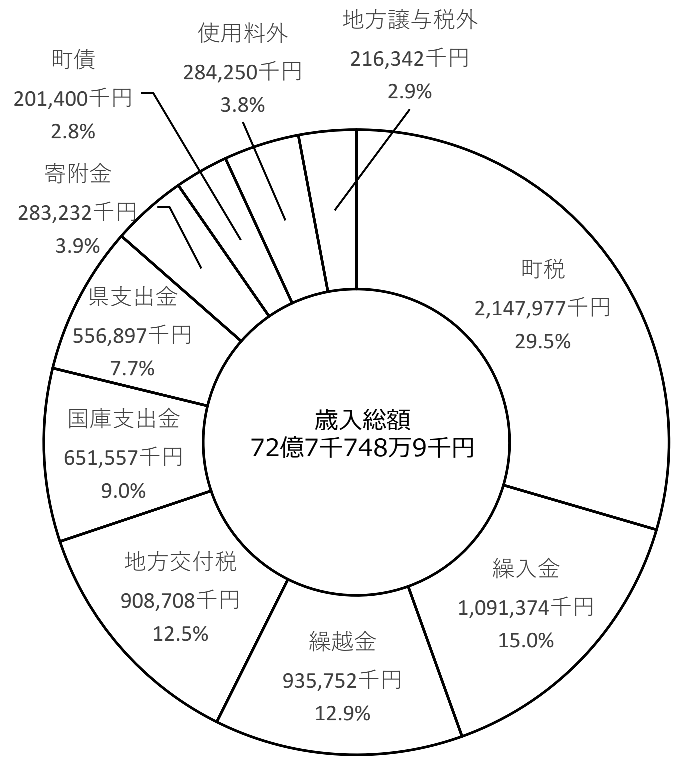
款別	令和７年度	令和６年度
町税	2,147,977	2,199,835
地方譲与税	66,816	66,707
利子割交付金	590	97
配当割交付金	2,143	2,145
株式等譲渡所得割交付金	3,078	2,108
法人事業税交付金	5,933	6,640
地方消費税交付金	129,436	119,857
自動車取得税交付金	0	0
環境性能割交付金	3,293	3,896
地方特例交付金	4,499	23,100
地方交付税	908,708	754,695
交通安全対策特別交付金	554	624
分担金及び負担金	15,074	24,087
使用料及び手数料	67,942	70,084
国庫支出金	651,557	402,197
県支出金	556,897	422,852
財産収入	39,012	58,040
寄附金	283,232	287,445
繰入金	1,091,374	937,815
繰越金	935,752	599,715
諸収入	162,222	125,414
町債	201,400	593,500
歳入合計	7,277,489	6,700,853

第８表　一般会計歳出決算　　　　　（単位：千円）

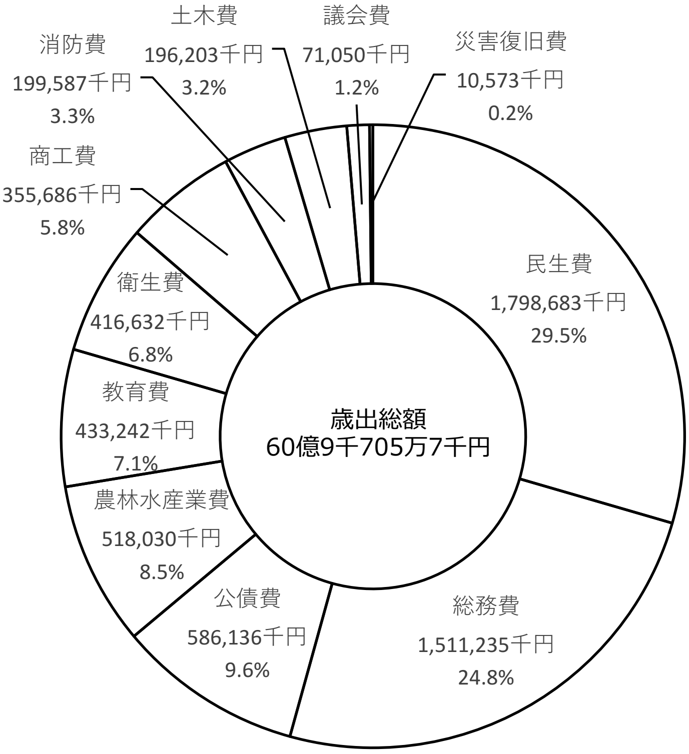
款別	令和７年度	令和６年度
議会費	71,050	69,637
総務費	1,511,235	1,287,763
民生費	1,798,683	1,359,207
衛生費	416,632	420,575
農林水産業費	518,030	416,045
商工費	355,686	343,196
土木費	196,203	199,098
消防費	199,587	239,497
教育費	433,242	660,776
災害復旧費	10,573	21,911
公債費	586,136	193,396
諸支出金	0	0
予備費	0	0
歳出合計	6,097,057	5,211,101

自主財源　47億4千258万5千円　65.1%（前年度64.2%）

依存財源　25億3千490万4千円　34.9%（前年度35.8%）



第1図　財源の構成



第２図　目的別歳出決算額の状況

令和７年度の歳出決算額は、前年度比17.0%増の60億9千705万7千円となりました。主な増加要因は、多世代交流・子育て支援施設（子ども交流センター）整備事業等に伴う民生費の増加によるものです。減少しているものは教育費で、みどりの杜木城学園外構工事等の事業完了によるものです。